



教育目標

豊かな心

- 自ら進んで学ぼう
- 責任を果たそう
- 健康な生活を送ろう

## 歳をとるほどに一年が短く感じられる???

### — Chat GPT に尋ねてみました —

校長 内野 雅晶

『師走、この時期になると毎年、一年が過ぎるのが早いなあ、と心の中でつぶやいてしまいます。子どもの頃にはこのような気持ちになった覚えがなく、逆に、歳を重ねるごとにその思いが強まるような気さえます。それはどうしてなのでしょうか』

私はスマートフォンに向かってこのとおりに話しかけたところ、Chat GPT はていねいな説明を返してくれました。要約すると、こういった気持ちは誰にでも起きることで、フランスの哲学者ジャンネーが「ジャンネーの法則」としてまとめているそうです。大きく分けてふたつの要因があり「人生における時間的な長さの捉え方」と「物事を理解したり感動を受け止めたりするのに要する時間の違い」があげられるそうです。

前者は、生まれてから現時点までの人生における年数の比較に基づいており、5歳の子供の1年は人生の五分之一であり、60歳ならば同様に六十分の一となるので相対的に1年が短く感じられるというものです。

後者は、様々な体験を脳が受け止めて理解し、処理するために要する時間が、初めてのことについては一定の時間が必要ですが、2回目以降は経験を生かして処理するため時間を要しなくなり、あっという間に時間が経つと感じてしまうという考え方です。つまり、年齢が若いときは初めての体験が多いので、理解し受け止めるのに時間が必要なため、脳は時間的に長いと認識するので、一年が長いと感じることに通じるそうです。しかし、年齢を重ねると様々な体験を経ているため、全くはじめての体験でなければ脳が処理する時間は短くて済むため、あっという間に時間が過ぎたと感じるのだそうです。

要領よく物事を進めることは大切ですが、体験の中でもとりわけ感動体験については、たとえば美しい花を見たときには何回目、何年目であったとしてもその美しさを大切に受け止め、花を愛でる気持ちは失いたくないと思います。

あっという間の一年、という気持ちを少しでも改善するためには、新しいことにチャレンジすることが効果的だそうです。また、様々な新鮮な感動体験も私たちの脳はじっくりと時間をかけてその良さを受け止めるそうです。生徒たちが新しいことにチャレンジしたり、あらゆる感動体験に身を置いたりするときには、脳がじっくりとその取組みや感動を受け止めて処理できるよう、慌てさせずにじっくりと時間を保証してあげたいと思います。



## 葛西中生頑張っています！

○令和5年9月 江戸川区読書感想文コンクール  
 優秀賞 1名  
 佳作 1名

○令和5年11月4日 江戸川区中学校弁論大会  
 優良賞 1名

○令和5年11月10日 中学生「税についての作文」  
 東京納税貯蓄組合連合会長賞 1名  
 江戸川区長賞 1名  
 江戸川南納税貯蓄組合連合会 優秀賞 1名

○令和5年11月 図書館を使った調べる学習コンクール  
 銀賞 1名



## 行事予定（12月、1月）

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
12/18	月	安全指導	10	水	給食始
19	火		11	木	各種委員会 15:45～
20	水		12	金	避難訓練、英語検定、都立・高専推薦入試出願始
21	木		13	土	
22	金	大掃除、給食終	14	日	
23	土		15	月	江戸川っ子 study week! GTEC 特別時間割(2)
24	日		16	火	GTEC 特別時間割(2)
25	月	終業式	17	水	
26	火	冬季休業日始	18	木	都立・高専推薦入試出願終
27	水		19	金	漢字検定
28	木		20	土	
29	金		21	日	
30	土		22	月	スキルアップPC教室
31	日		23	火	
1/1	月	元旦	24	水	
2	火		25	木	一斉退勤日
3	水		26	金	合同作品展始 都立・高専推薦入試
4	木		27	土	都立推薦入試
5	金		28	日	
6	土		29	月	安全指導、合同作品展終
7	日	冬季休業終	30	火	
8	月	成人の日	31	水	都立1次・高専出願始
9	火	始業式			

※保護者の皆様、三者面談でご来校いただきありがとうございました。お子様の成長には、ご家庭と学校で連携し、協力していくことが大切です。今後ともどうぞよろしく願いいたします。